

女性活躍推進事業【茨城県】

地域の実情と課題

- ◆本県女性の就業状況(H29就業構造基本調査)
 - ・管理職に占める女性の割合14.2%(全国平均14.8%)
- ◆県内企業の女性活躍への意識(R1本県調査)
 - ・女性の管理職割合を3年後までに「増やしたい」24.4%
- ◆県内の働く女性の就業への意識(R1本県調査)
 - ・将来目指したい役職「非管理職のままが良い」87.6%

→女性の登用促進に向け企業及び女性自身へ働きかけ必要

目的・目標

- ◆目的
 - ・経営者や女性自身の意識改革、女性が働きやすい環境づくり
 - ・様々な課題や困難を抱える女性の社会参画促進
 - ・市町村における推進計画の策定促進
- ◆目標
 - ・いばらき女性活躍推進会議会員企業数:740社(R2年度末)
 - ・市町村推進計画策定数:42市町村(同上)

事業の特徴

- ◆「いばらき女性活躍推進会議」を中心に、次の3つの観点から、働く女性の活躍推進に取り組む。
 - ①女性管理職の登用促進
 - ②理工系分野における次世代リーダーの育成
 - ③様々な課題・困難を抱える女性への支援

連携団体

「いばらき女性活躍推進会議」
構成団体:茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会
茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会
茨城県農業協同組合中央会、連合茨城
茨城労働局、茨城県市長会、町村会

事業の効果

- ◆事業の効果
 - ・企業経営者や管理職の女性活躍に向けた理解向上
 - ・女性自身のキャリアアップに向けた意識向上、不安の解消
 - ・女性の進出が少ない分野における若年女性等への理解促進
- ◆目標の達成状況
 - ・いばらき女性活躍推進会議会員企業数:664社(R2年度末)
 - ・市町村推進計画策定数:41市町村(同上)

今後の課題

- ◆一般事業主行動計画の策定や「いばらき女性活躍推進会議」会員登録の促進
- ◆女性管理職の登用促進に向けた、企業経営者や管理職、女性自身に対する意識啓発
- ◆女性の理工系分野への参画拡大

事業の概要

①女性管理職の登用促進

【企業に対する働きかけ・支援】

●茨城県女性リーダー登用先進企業表彰

管理職や役員への女性の登用に積極的に取り組み、顕著な成果があった企業等を表彰。

- ・特別優良賞：(株)サシノベルテ
- ・優良賞：土浦大同青果(株)、社会福祉法人ユアアイ村、(株)ユニゾンモバイル



表彰式の様子

●一般事業主行動計画の策定支援アドバイザー派遣

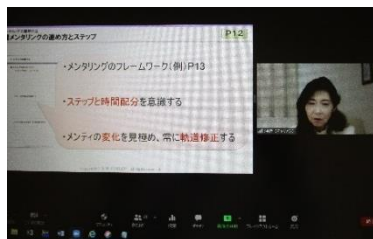
女性の活躍に取り組もうとする県内の中小企業に対して、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を支援するアドバイザーを派遣し、計画の策定・届出をサポート。

- ・支援企業数：県内に本店、本社を置く中小企業 26社

●働く女性の活躍を支援するためのメンター研修

メンター制度の導入・普及を図るため、メンターの養成及び制度導入に関するセミナーを開催。

- ・参加者数(延べ)：66名



講義中の様子



メンター研修チラシ

【女性に対する働きかけ・支援】

●女性管理職育成プログラムの開発・研修実施

管理職候補となる女性職員のキャリア形成意欲の向上と能力開発を支援するため、管理職に求められる知識・スキルを習得するための研修プログラムを開発し、研修を実施。

- ・研修構成：①若手女性向け研修、②中堅女性向け研修、③管理職候補女性向け研修、④女性部下を持つ上司向け研修、⑤経営者向けセミナー

②理工系分野への進路選択促進・次世代リーダーの育成

●理工系女子応援事業

文理選択前の女子中高生を対象として、進路選択に関する女子中高生の意見や考え方を参考に、理工系分野で活躍する女性5名にインタビュー取材を行い、撮影・編集した動画を県内の女子中高生等に広く配信。

- ・取材対象者所属：①JAXA、②カゴメ(株)、③産業技術総合研究所、④茨城県、⑤(株)FOVE



ワークショップ中の様子



動画の一コマ

③様々な課題・困難を抱える女性への支援

●県・市町村における相談体制強化

社会参加や就業に踏み出せない女性に寄り添った相談を受けるため、県の相談窓口への専門的知識・経験を有する相談員の配置や、市町村の相談員に対するひきこもりに関する研修を実施。